

1 本町の学校教育における今後の諸課題を問う

本町は、令和2年国勢調査で人口増加率県内1位、年少人口割合も高く県内1位である。この勢いを継続させていくためには、教育環境を充実させ、子育て世代への更なる支援が大切である。今回は学校教育で今後の大きな課題と考える2点について質問する。

中学校部活動では、令和5年度より部活動地域移行という大きな改革が始まるが、人、予算、仕組みなど課題は多いと思われる。しかし生徒達にとっては一日一日がとても大切な学校生活である。生徒ファーストで充実した部活動が行えるよう積極的な取り組みが必要である。

もう一つは、学校給食無償化についてである。平成29年度「学校給食費の無償化等の実施状況」及び「完全給食の実施状況」の調査結果によると、全国1,740自治体のうち無償化や一部補助を実施しているのは、506自治体である。その後もコロナ禍の2年半で経済情勢の大きな変化もあり無償化や一部補助を実施する自治体は増加している。子育て世代の可処分所得が減少する中、無償化の実施は子育て世代が多い本町にも必要と考え次のことを問う。

- 1 本町における中学校部活動の地域移行についての現状や課題は
- 2 学校給食無償化についてどのように考えているか